

「第1回市民ワークショップ」を開催しました！

11月29日（土）、「まちづくり市民会議・第1回ワークショップ」を開催しました。基調講演では、弘前大学の北原啓司先生から、「まち育てのススメ」と題して、まちづくりとは、人の五感で「まちをたべる人（=市民）」が「まちを育て」「自分たちの大事な場所」を作ること、とのお話しをいただき、参加者の気持ちを盛り立てていただきました。

ワークショップでは、高校生から40歳までの市民と弘前大学の学生スタッフ総勢49名が7班に分かれて、意見交換を行いました。今回は、「まちの活性化」のイメージを、それぞれ書き出し、意見を語り合い、最後は班ごとに発表を行いました。各班に入った高校生らが自分の意見を大人たちにぶつけていたのが印象的でした。参加者それぞれの視点から様々な意見が出され、新たな発見の連続でした。

次回は、12月20日（土）に開催し、「活性化したまちのイメージ」を実現するためのアイデアを具体的に話し合う予定です。

第1回ワークショップの開催状況

日時 平成26年11月29日（土） 14時から17時まで

場所 宮古市役所 6階大ホール

内容 ①講演 演題「“まち育て”のススメ」 講師 弘前大学教育学部 教授 北原 啓司 氏（専門は、都市計画、コミュニティ・デザイン） ②市民ワークショップ テーマ「中心市街地地区の活性化のアイデア」 座長 県立大学盛岡短期大学部生活科学科 准教授 内田 信平 氏（専門は、都市計画、建築計画）

